

荒川ものづくり体験

ものづくりの街・荒川区には、多くの方にもものづくりのすばらしさを実感してもらうために、「モノづくり見学・体験スポット」に指定された工房や工場があります。このコーナーでは、実際に見学・体験を通じて、ものづくりの街・荒川区の魅力を現場からご紹介します。

7 森田商店 ベっ甲細工

創業から200年以上、江戸派ベっ甲細工の歴史を守り続けてきた『森田商店』。現在は、この道45年の6代目・森田孝雄さんが、その伝統技術を受け継いでいます。タイマイ（ウミガメの一種）の甲羅を材料とするベっ甲細工は、櫛やかんざしといった装飾品の製造が主でしたが、最近では、それらの製品の需要減少もあり、眼鏡フレーム等の実用品の製造が中心になっています。また、ワシントン条約によるタイマイの輸入規制により、材料である甲羅の入手が困難になっており、材料不足によって思うように製造ができないという厳しい現状もあります。代替材料の使用や、タイマイの養殖の研究も進んではいますが、天然のベっ甲にこだわる森田さんは、今ある材料を無駄なく大切に使いながら製作活動を続けています。そんな厳しい状況下でも、受け継がれてきた伝統を絶やさぬように、現在、7代目への伝統技術の継承にも熱心に取り組んでいます。

今回のものづくり体験では、貴重な本物のタイマイの甲羅を材料に、ベっ甲のストラップづくりに挑戦しました。



6代目/森田 孝雄さん

これからは7代目に、伝統を守りながらも新しいベっ甲の魅力を見つけてほしい。



眼鏡フレーム (つる部分)

ネックレス

ブローチ

住所：荒川区東尾久1-16-10

営業時間：午前9時～午後6時

定休日：日曜日

TEL：03-3892-3641 FAX：03-3892-3641

HP：http://www.tokyo-arakawa.com/morita/

見学 要予約 体験 要予約 受入可能人数 3人

体験内容 ・ベっ甲細工づくり

◎体験内容等くわしくは上記電話番号までお問合せください。

アクセス ・都電荒川線 東尾久三丁目停留場 / 徒歩7分

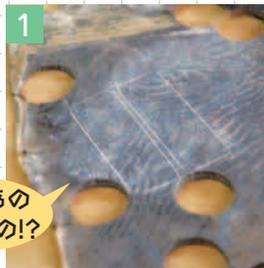
・日暮里・舎人ライナー 赤土小学校前駅 東口 / 徒歩4分



貴重なタイマイの甲羅

体験内容：ベっ甲のストラップづくり [体験時間3～4時間 / 体験費用3,000円～]

1 ベっ甲のストラップを作ります



これがあのベっ甲なの!?

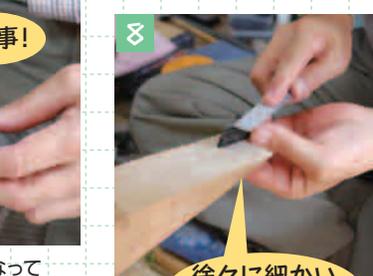
材料の甲羅にストラップの型を描きます。

糸ノコで素材を切り出します。



ものすごく硬くて切るのが大変!

ここからは、また自分で作業。ヤスリや小刀で表面を整えます。



徐々に細かいヤスリで丁寧に

3 指が痛い!



小さな素材だから押さえるのも一苦労

ヤスリや小刀などを使って表面を削ります。

職人技

ここからは一旦職人さんの仕事。素材の厚みを均一にするために、2枚の素材を水と熱と圧力だけで1枚に張り合わせます。



職人さんの腕の見せ所

2枚の素材の模様を見ながら張り合わせます。



温度と圧力の加減は経験が物を言う

糸で縛った2枚の素材を水に浸け、熱した鉄板で挟んで圧力をかけます。



圧力を加えた素材に、ふたたび水と熱を加えて厚みを戻します。



均一の厚みになっているかを計ります。



仕上げのツヤ出しのために布バフで磨きをかけます。

ベっ甲特有の飴色のツヤ



文字の刻印は専門の彫り屋さんに頼みます。

硬くて小さな甲羅の素材を削る作業はとにかく大変。素材を押さえる指が痛くてたまりませんでした。職人さんが簡単に作業をするのは並大抵のことではなく、まさに努力と経験の賜物。また、素材同士を張り合わせて均一の厚さの素材を作り出す技は本当に見事です。職人さんのものづくりにかける思いを、身に染みて感じることができました。

[体験者：青樹 道弘さん]

【体験取材】
参加者募集中!

「荒川ものづくり体験」では、一緒に体験取材をしていただける方を募集しています。次回は東日暮里3丁目にある秀光堂で「金属加工品の製作」を体験！実際に職人の技に触れながら、ものづくりの街・荒川区の魅力を伝えませんか。

ご希望の方は
こちらまで

ACC荒川区芸術文化振興財団「荒川ものづくり体験」係

TEL：3802-7111 締切：11月15日(木)

体験日は10月下旬～11月上旬を予定しています。詳しくはお電話でお問合せください。